

香南市役所

伝言板

香南市の取り組みや事業を紹介するコーナーです



将来に向けた香南市のまちづくり構想

◆まちづくりランドデザイン 第4回策定委員会(2/20)
将来の土地利用ゾーニングの考え方や新庁舎周辺土地利用計画プラン、沿岸地域のまちづくりモデルプランなどについて協議を行い、素案となるまちづくり構想のとりまとめを行いました。

◆香南市産業振興計画 第3回策定委員会(2/28)
農業・林業・水産業・商工業・観光・住宅の6分野と、地域や団体などが主体となり、進める地域活性化策等について、協議し取りまとめを行いました。

今年度は、パブリックコメントや地区懇談会などで市民の皆さまと広く意見交換を行い、各分野の関係者や地域、各種団体などと協議を重ねて、計画のさらなるグレードアップを図っていきます。

香南市ホームページでは、これまでの各策定委員会の開催状況や会議資料、議事録などを掲載中です。パブリックコメント募集についても、お知らせしていきます。

<http://www.city.kochi-konan.lg.jp/machidukuri/>

ホテル・旅館に対する表示制度

4月1日(火)

消防本部 ☎55-4141

表示制度が開始されます

表示制度とは?

ホテル・旅館等を消防機関が審査し、消防法令や重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に、消防機関から表示マークを交付する制度です。

表示マークの交付を受けた施設はマークを表示して防火安全情報を市民にお知らせすることができます。

対象の建物は?

3階建て以上で収容人員が、30人以上のホテル・旅館等(複合用途の建物内にホテル・旅館等がある場合を含む。)が対象です。



▲表示マーク

永遠の平和を祈る戦没者追悼式

先の大戦で命を落とした人々を追悼し、平和を祈念する戦没者追悼式がのいちふれあいセンターサンホールにおいて挙行されました。

式典では、約200人の参列者が献花を行い、戦没者の冥福を祈り、平和を守り続けることを誓いました。

また、若い人にも戦争の悲惨さを伝えるため、初めて中学生が式典に参加し「平和の作文」を朗読しました。朗読した野市中学校2年の澤田莉也さんは修学旅行で訪れた沖縄での戦争について語り、会場から、温かな拍手が送られていました。



試験放送を実施します

防災対策課 ☎57-8501

平成26年度中に整備完了を目指している防災行政無線の試験放送を下記の日程で行います。

試験放送実施時間内に、3回程度放送を行います。

放送内容はスピーカーのテストを伝える内容です。

◆4月18日(金)

のいちふれあいセンター
13:00~16:00

◆4月19日(土)

野市東小学校
13:00~16:00

360度全方位防災無線スピーカー▶
長距離音響発生装置



なによりも大切な命を守るため、最も力を注いでいる防災対策。平成26年度も、予算上最も重点を置き、津波避難タワーや保・幼・小・中学校の非構造部材の耐震化などを、国・県と歩調を合わせながら行っていきます。

このページでは、私たちの命と生活に直結した防災対策の平成26年度施策と主要事業をご紹介します。



誌面の都合上、事業は抜粋して掲載しています

防災

まちの防災対策

予算総額 22億349万円

▶南海トラフ巨大地震や突発的な災害に備え、様々な状況を想定。災害発生時の伝達方法から一時避難後に至るまで、考えられる必要な施設整備などを中心に、皆さんの命を守るための事業を行います。



▲津波避難タワー完成イメージ

■津波避難タワーを建設…10億5,991万円

26年度は、市内で建設予定21カ所のうち15カ所の完成を目指します。

■デジタル式同報系防災行政無線を整備…6億2,846万円

老朽化したアナログ防災無線をデジタル化します。(9ページ参照)

■避難所カルテを作成…518万円

市内約200カ所の避難所の耐震性・備蓄スペース・通信手段などの現状把握を行い、今後の避難所整備計画に活用します。

■避難所などを耐震化…1,891万円

災害時の避難所となっている地域の公民館などが耐震改修を行う場合に補助します。

■淡水化浄化装置を設置…1,512万円

災害時の飲料水の確保のため、海水も飲料水として使用できる浄化装置を購入します。(市内5カ所に配備予定)

■防災マップを作成…170万円

平成25年5月に配布した、沿岸部の津波ハザードマップに引き続き、市内全体を見直した防災マップを新たに作成し、配布します。

学校施設等の防災対策

予算総額 13億8,185万円

▶学校施設は、子どもたちの活動の場であると共に、災害時には地域住民の応急避難場所となります。そのため、安全性の確保が重要であり、一層の耐震化を進めていきます。



■非構造部材を耐震化…9億2,770万円

保・幼・小・中学校の非構造部材を耐震化します。(非構造部材…天井材、内装材、照明器具、窓ガラス、書棚など)

■緊急地震速報装置を設置…1,140万円

保・幼・小・中学校で地震をいち早く察知し対応するため、緊急地震速報装置を設置します。

■学校へのヘリサイン整備…180万円

災害時に救助や物資搬送をヘリコプターで行う際に空からの目印となるヘリサインを市内沿岸部の学校へ整備します。

■太陽光発電システムを設置…9,100万円

避難所となる学校施設に、蓄電池を装備した太陽光発電設備を設置します。(野市・香我美中学校へ設置)